

旧三好記念館コレクション蔵品展

日本のやきもの 2000年の旅



常滑灰釉大壺



須恵器自然釉三足壺



常滑三筋壺



伊万里色絵丸文瓢形皿



常滑大壺



須恵器自然釉三耳壺

開催日時

平成29年6月17日(土)~6月25日(日)
10:00~16:00 休館日:月曜日

会場

佐野市文化会館 展示室B
栃木県佐野市浅沼町508番地5

入場料

無料

主催・お問合せ先

公益財団法人 三好園

〒327-0317 栃木県佐野市田沼町362
TEL.0283-62-5497 <http://www.sankouen.org/>



日本のやきものの2000年の旅

土器造りが先史時代から始まり、縄文、弥生、古墳、～江戸時代まで、日本のやきものは、それぞれの時代にさまざまな影響を受けながら、その長く奥深い歴史を築いてきました。

中国、朝鮮から伝えられた焼成技術、貴族から武士時代への転換、多様に変化する歴史に動かされ、それぞれの地域で、時代性のある焼物が造られました。

日本の歴史をさかのぼり、質実な味わいの趣ある和陶をご鑑賞ください。



須恵器自然釉広口壺



常滑灰釉壺



須恵器自然釉長頸壺(平安)



丹波赤土部釉徳利

公益財団法人 三好園(さんこうえん)について

明治44年(1911年)、当園の礎である「蓼沼慈善団」が設立され、大正8年(1919年)に財団法人三好園(さんこうえん)と改組、そして100年を経た平成25年(2013年)、公益財団法人として認定を受け今日に至りました。

当園の主軸は育英事業であり、先々公共の為に資するであろう有為な学生に育英資金貸与を行っております。

小さな公益財団法人ではありますが、大きな志を以て、これまでも、そしてこれからも、この事業を継続して参ります。

また、この間、文化事業にも着手し、1975～2008年までは附属施設の「三好記念館」で、その後(2011年度～)は、美術品をより身近に鑑賞していただけるよう外部施設をお借りして収蔵品を展示公開、今日に至っております。

2014年発刊

旧三好記念館(S49～H20)

